



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場取引所 東大

上場会社名 フジ住宅株式会社

コード番号 8860 URL <http://www.fuji-jutaku.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 宮脇 宣綱

問合せ先責任者 (役職名) 取締役IR室長

(氏名) 石本 賢一

TEL 072-437-4071

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	17,567	5.7	1,229	10.0	1,216	9.0	747	13.9
24年3月期第1四半期	16,626	16.7	1,117	59.3	1,115	53.5	656	100.5

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 719百万円 (11.7%) 24年3月期第1四半期 644百万円 (45.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	21.13	21.07
24年3月期第1四半期	18.57	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	64,371	20,456	31.7
24年3月期	65,209	20,123	30.8

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 20,414百万円 24年3月期 20,082百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	9.00	—	11.00	20.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	32,700	△8.3	1,330	△50.9	1,300	△51.9	790	△49.9	22.32
通期	75,000	4.8	4,100	△16.8	4,000	△18.4	2,420	△12.6	68.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	36,849,912 株	24年3月期	36,849,912 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	1,462,367 株	24年3月期	1,466,367 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	35,386,545 株	24年3月期1Q	35,351,725 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点におきまして、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであります。実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、四半期決算短信【添付資料】P. 3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ホームページに掲載いたしております。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8
(6) 重要な後発事象 .....	9
4. 補足情報 .....	10
(1) 経営管理上重要な指標 .....	10
(2) 販売及び契約の状況 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要による国内設備投資の増加基調を背景に景気は緩やかに持ち直しの動きがでてきましたが、欧州の金融危機の拡大や円高の長期化、さらには電力供給の制約などの経済の下振れ要因が続き、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

不動産業界におきましては、引き続き超低金利の住宅ローンの後押しもあって住宅需要は根強く、低価格帯の物件を中心に堅調に推移しております。

当社グループ（当社及び連結子会社）におきましては、自由設計の戸建住宅及び中古住宅の引渡しがほぼ予定通りに進みました。また、土地有効活用事業の建築請負工事については工事進捗が予想以上に進んだことから、当第1四半期連結累計期間の経常利益・四半期純利益とも計画値を上回る結果となりました。

なお、通期予想に対する当第1四半期連結累計期間の実績は以下のとおりであります。

	当第1四半期 連結累計期間	通期予想	進捗率
売上高（百万円）	17,567	75,000	23.4%
営業利益（百万円）	1,229	4,100	30.0%
経常利益（百万円）	1,216	4,000	30.4%
四半期（当期）純利益（百万円）	747	2,420	30.9%

セグメントの業績は、次のとおりであります。

分譲住宅セグメントにおいては、顧客の住宅間取りや設備仕様に対する様々なニーズに対応した自由設計住宅の完成引渡しが順調に推移しました。前連結会計年度後半に再開しました分譲マンション販売が当第1四半期連結累計期間に本格化したことにより、受注契約高は7,679百万円（前年同期比15.7%増）となり好調に推移しました。一方、売上高は5,963百万円（前年同期比5.7%減）となり、セグメント利益は分譲マンション販売に係る広告宣伝費の増加やリーマン・ショックの直後に仕入れた利益率の高い物件の引渡しが一段落した影響により495百万円（前年同期比32.7%減）となりました。

住宅流通セグメントにおいては、前第4四半期連結会計期間における受注高の大幅な増加の反動減や新規参入者による仕入競争激化等により、受注契約高は5,335百万円（前年同期比24.5%減）となりました。当セグメントの売上高は前連結会計年度末の豊富な受注残高により6,273百万円（前年同期比0.2%増）となりましたが、セグメント利益については218百万円（前年同期比1.8%減）となりました。

土地有効活用セグメントにおいては、「フジパレスシニア」（低賃料タイプサービス付き高齢者向け住宅）やメゾネット型賃貸住宅の前連結会計年度末における高水準の受注残高と当第1四半期連結累計期間の順調な工事進捗を反映して、売上高は3,157百万円（前年同期比53.7%増）となり、利益率の高い「賃貸住宅等建築請負」の売上構成比が高まったことから、セグメント利益は636百万円（前年同期比126.6%増）と大幅に増加しました。

賃貸及び管理セグメントにおいては、主として土地有効活用事業にリンクした賃貸物件及び管理物件の取扱い件数が増加したこと、稼働率が前年同期に比べ改善したことにより、当セグメントの売上高は2,060百万円（前年同期比8.5%増）となり、セグメント利益は104百万円（前年同期比53.6%増）となりました。

注文住宅セグメントにおいては、売上高は113百万円（前年同期比22.3%増）を計上しましたが、今後の営業展開に向けた営業社員の採用などの先行投資費用の増加により、セグメント損失11百万円（前年同期はセグメント利益1百万円）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は17,567百万円（前年同期比5.7%増）となり、営業利益は1,229百万円（前年同期比10.0%増）、経常利益1,216百万円（前年同期比9.0%増）、四半期純利益747百万円（前年同期比13.9%増）となりました。

#### ※第1四半期における損益の特徴

不動産業界におきましては、一般に、マンション・住宅等の引渡し(売上計上)時期は第4四半期、特に3月に集中する傾向があります。当社グループは、不動産販売事業における戸建住宅を中心とした引渡し時期の平準化に努めており、平成25年3月期におきましては、当第1四半期連結累計期間実績の年間売上予想に対する実績進捗率は23.4%となり、年間売上のほぼ4分の1に相当する売上実績となりました。

#### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は64,371百万円となり、前連結会計年度末に比べ838百万円減少しました。

流動資産は57,025百万円となり、前連結会計年度末に比べ847百万円の減少となりました。これは主として、現金及び預金の増加額370百万円及びたな卸資産の減少額1,308百万円を反映したものであります。固定資産は7,345百万円となり、前連結会計年度末に比べ9百万円増加しました。これは主として、有形固定資産の増加額33百万円及び投資その他の資産の減少額24百万円を反映したものであります。

流動負債は18,329百万円となり、前連結会計年度末に比べ724百万円の減少となりました。これは主として、支払手形・工事未払金の増加額407百万円並びに未払法人税等の減少額807百万円及び前受金の減少額388百万円を反映したものであります。固定負債は25,585百万円となり、前連結会計年度末に比べ445百万円の減少となりました。これは主として、社債の減少額100百万円及び長期借入金の減少額346百万円を反映したものであります。

純資産は20,456百万円となり、前連結会計年度末に比べ332百万円の増加となりました。これは、配当金の支払による減少額389百万円、その他有価証券評価差額金の減少額27百万円及び四半期純利益の計上による増加額747百万円を反映したものであります。自己資本比率は、前連結会計年度末の30.8%から31.7%と上昇する結果となりました。

#### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間の連結業績は売上高については概ね予想通りに推移しましたが、利益面においては土地有効活用事業の建築請負工事の工事出来高が予想以上に進捗したため、当第1四半期連結累計期間の利益予想より増加いたしました。なお、平成24年5月1日に公表いたしました平成25年3月期の第2四半期連結業績予想及び通期連結業績予想は変更しておりません。今後の見通しにつきましては引続き検討を行い、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

#### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

#### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

#### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,749,597	10,120,035
完成工事未収入金	77,681	373,393
販売用不動産	10,913,181	9,880,146
仕掛販売用不動産	9,651,635	10,810,958
開発用不動産	25,756,622	24,395,468
未成工事支出金	139,972	60,023
貯蔵品	25,714	32,338
繰延税金資産	617,413	494,937
その他	999,090	915,427
貸倒引当金	△57,108	△56,756
流動資産合計	57,873,798	57,025,973
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,630,043	2,645,911
機械装置及び運搬具（純額）	94	47
工具、器具及び備品（純額）	121,423	129,629
土地	3,558,374	3,558,374
リース資産（純額）	21,998	23,351
建設仮勘定	3,282	11,655
有形固定資産合計	6,335,215	6,368,968
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	445,610	416,922
長期貸付金	110,939	109,733
繰延税金資産	5,837	6,447
その他	424,620	429,487
貸倒引当金	△1,587	△1,570
投資その他の資産合計	985,420	961,020
固定資産合計	7,335,945	7,345,593
資産合計	65,209,744	64,371,566

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	2,266,640	2,673,768
短期借入金	8,867,800	9,129,300
1年内償還予定の社債	720,000	720,000
リース債務	8,860	9,612
未払法人税等	1,167,075	359,176
前受金	3,742,548	3,354,135
賞与引当金	156,470	58,920
その他	2,124,831	2,024,690
流動負債合計	19,054,225	18,329,604
固定負債		
社債	1,500,000	1,400,000
長期借入金	24,275,350	23,929,150
リース債務	14,304	14,906
再評価に係る繰延税金負債	70,940	70,940
その他	170,950	170,950
固定負債合計	26,031,545	25,585,946
負債合計	45,085,771	43,915,551
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,872,064	4,872,064
資本剰余金	5,455,833	5,456,379
利益剰余金	10,254,353	10,612,809
自己株式	△440,652	△439,450
株主資本合計	20,141,599	20,501,802
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△141,797	△169,758
土地再評価差額金	82,945	82,945
その他の包括利益累計額合計	△58,851	△86,812
新株予約権	41,225	41,025
純資産合計	20,123,972	20,456,015
負債純資産合計	65,209,744	64,371,566

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	16,626,864	17,567,516
売上原価	13,526,356	14,289,367
売上総利益	3,100,507	3,278,149
販売費及び一般管理費		
販売手数料	255,098	253,129
広告宣伝費	371,116	421,141
販売促進費	26,651	21,944
給料及び賞与	583,217	579,691
貸倒引当金繰入額	6,615	3,474
賞与引当金繰入額	32,216	32,664
事業税	12,500	13,500
消費税等	62,258	53,150
減価償却費	19,506	17,532
賃借料	81,484	84,760
その他	532,079	567,964
販売費及び一般管理費合計	1,982,744	2,048,954
営業利益	1,117,762	1,229,195
営業外収益		
受取利息	710	652
受取配当金	10,959	10,916
受取手数料	41,151	38,267
違約金収入	7,769	500
その他	11,425	11,336
営業外収益合計	72,016	61,673
営業外費用		
支払利息	71,332	68,886
その他	2,794	5,371
営業外費用合計	74,126	74,258
経常利益	1,115,652	1,216,609
特別損失		
固定資産除却損	100	42
特別損失合計	100	42
税金等調整前四半期純利益	1,115,551	1,216,567
法人税、住民税及び事業税	290,800	346,300
法人税等調整額	168,267	122,592
法人税等合計	459,067	468,892
少数株主損益調整前四半期純利益	656,483	747,674
少数株主利益	—	—
四半期純利益	656,483	747,674



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	656,483	747,674
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,998	△27,961
その他の包括利益合計	△11,998	△27,961
四半期包括利益	644,485	719,713
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	644,485	719,713
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

[セグメント情報]

I 前第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	分譲住宅	住宅流通	土地有効活用	賃貸及び管理	注文住宅	
売上高						
外部顧客への売上高	6,323,669	6,257,601	2,054,265	1,898,838	92,489	16,626,864
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,323,669	6,257,601	2,054,265	1,898,838	92,489	16,626,864
セグメント利益	736,332	222,553	281,002	68,339	1,301	1,309,530

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,309,530
セグメント間取引消去	14,600
全社費用（注）	△206,367
四半期連結損益計算書の営業利益	1,117,762

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日至平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	分譲住宅	住宅流通	土地有効活用	賃貸及び管理	注文住宅	
売上高						
外部顧客への売上高	5,963,196	6,273,232	3,157,350	2,060,613	113,122	17,567,516
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,963,196	6,273,232	3,157,350	2,060,613	113,122	17,567,516
セグメント利益又は損失（△）	495,344	218,516	636,685	104,956	△11,717	1,443,786

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	1,443,786
セグメント間取引消去	12,700
全社費用（注）	△227,291
四半期連結損益計算書の営業利益	1,229,195

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

（6）重要な後発事象

該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

##### (1) 経営管理上重要な指標

当社グループは、経営体質の安定化のための不動産の在庫量をコントロールする3つの指標値を目標設定いたしました。当指標の実績数値（通期予想）は、次のとおりとなっております。

在庫量の指標	目標倍率	平成24年3月期実績	当第1四半期実績
たな卸不動産/不動産売上高（注）1	1倍以下	0.79倍	0.74倍 ※
有利子負債/たな卸不動産（注）2	0.8倍以下	0.76倍	0.78倍
たな卸不動産/純資産（注）3	2倍以下	2.31倍	2.21倍

※通期業績予想に基づく数値であります。

- (注) 1. 売上高に対する在庫の量をコントロールする指標：たな卸不動産/不動産売上高  
 2. 在庫に対する有利子負債の額をコントロールする指標：有利子負債/たな卸不動産  
 3. 純資産額に対する在庫の金額をコントロールする指標：たな卸不動産/純資産

##### (2) 販売及び契約の状況

###### ① セグメント別連結売上高

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	
	数量	金額（千円）	数量	金額（千円）
分譲住宅				
自由設計住宅	183戸	6,323,669	176戸	5,963,196
住宅流通				
中古住宅	343戸	5,310,461	328戸	5,097,507
建売住宅	35戸	891,646	45戸	1,139,392
土地販売等	627㎡	55,493	792㎡	36,332
計	378戸 627㎡	6,257,601	373戸 792㎡	6,273,232
土地有効活用				
賃貸住宅等建築請負	—	1,296,739	—	2,255,771
個人投資家向け一棟売賃貸マンション	—	757,526	—	901,579
計	—	2,054,265	—	3,157,350
賃貸及び管理	—	1,898,838	—	2,060,613
注文住宅				
注文住宅建築請負	3戸	52,855	4戸	102,561
リフォーム工事請負	25件	39,633	19件	10,561
計	3戸 25件	92,489	4戸 19件	113,122
合計	564戸 627㎡ 25件	16,626,864	553戸 792㎡ 19件	17,567,516

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 住宅流通事業セグメントの「土地販売等」は、土地販売及び仲介手数料収入であります。

② セグメント別販売契約実績

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)				当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)			
	期中契約高		期末契約残高		期中契約高		期末契約残高	
	数量	金額(千円)	数量	金額(千円)	数量	金額(千円)	数量	金額(千円)
分譲住宅								
自由設計住宅	192戸	6,636,232	659戸	21,258,441	163戸	5,796,487	479戸	16,367,141
分譲マンション	－戸	－	－戸	－	76戸	1,883,341	105戸	2,604,311
計	192戸	6,636,232	659戸	21,258,441	239戸	7,679,828	584戸	18,971,453
住宅流通								
中古住宅	382戸	5,974,914	165戸	2,634,232	260戸	4,040,965	78戸	1,230,307
建売住宅	41戸	1,046,761	44戸	1,156,937	48戸	1,257,976	42戸	1,117,180
土地販売等	862㎡	48,713	675㎡	30,300	792㎡	36,332	－㎡	－
計	423戸 862㎡	7,070,389	209戸 675㎡	3,821,470	308戸 792㎡	5,335,274	120戸 －㎡	2,347,487
土地有効活用								
賃貸住宅等建築請負	11件	1,719,237	－	7,590,132	11件	1,110,885	－	7,354,857
個人投資家向け一棟売賃貸マンション	8棟 8件 1F	1,271,848	－	1,714,091	8棟 8件 1F	1,065,252	－	1,879,751
計	8棟 19件 1F	2,991,085	－	9,304,223	8棟 19件 1F	2,176,137	－	9,234,609
注文住宅								
注文住宅建築請負	6戸	126,930	11戸	214,632	6戸	144,017	16戸	317,511
リフォーム工事請負	31件	34,976	13件	34,464	15件	5,978	2件	830
計	6戸 31件	161,907	11戸 13件	249,097	6戸 15件	149,995	16戸 2件	318,341
合計	621戸 862㎡ 8棟 50件 1F	16,859,615	879戸 675㎡ 13件	34,633,232	553戸 792㎡ 8棟 34件 1F	15,341,236	720戸 －㎡ 2件	30,871,891

(注) 1. 期中契約高に記載された金額は、期中契約高と期中解約高を純額表示しております。

2. 個人投資家向け一棟売賃貸マンションの数量欄の「棟」は建物の棟数、「件」は土地の件数、「F」は一棟のうちのフロア単位で販売契約した数量を示しております。

3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(参考)

通期セグメント別連結売上高予想

区分	通期予想 (自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)		
	数量	金額(百万円)	構成比(%)
分譲住宅			
自由設計住宅	760戸	26,570	35.4
分譲マンション	48戸	1,166	1.6
小計	808戸	27,736	37.0
住宅流通			
中古住宅	1,600戸	24,576	32.8
建売住宅等	178戸	4,749	6.3
小計	1,778戸	29,325	39.1
土地有効活用	－	9,045	12.1
賃貸及び管理	－	8,332	11.1
注文住宅	－	562	0.7
合計	2,586戸	75,000	100.0